

第3回の検討結果及び本日の論点

資料1-1

検討会開催日時	議題
第3回：令和元年12月19日	○アンケート調査の結果について ○ガイドラインの骨子（案）について

第3回検討会の概要

【アンケート調査の結果について】

- 120/125自治体の回収率の状態を集計した結果を報告。
- 自由記載の項目については、委員限りの資料として配布。

（分析に当たっての指摘事項）

- 行動変容によって解決した事例にはどのような要素が関わっているのかについて、判別分析すること。
- 各機関との連携・協力の状況に対して因子分析をかけ、どういう自治体がどのようなことをやっているのか、連携のスタイルが自治体によって違うのか、取組をしていない自治体は何もやっていないのか、といったことを明らかにしてもらいたい。
- 連携が進んでいる自治体と進んでいない自治体を分けて、対応状況を分析すること。
- 各自治体が条例を作ることに一定の意義があるのではないか。

【ガイドラインの骨子（案）について】

- 現状・基本的事項、予防編、発見した後の対応編、アフターフォロー編、コラム、参考資料集等で構成する骨子（案）について説明。

（指摘事項）

- 連携意識が芽生えるようなガイドラインにしてほしい。連携すれば解決が早まる事例を掲載する、数値として示すなど。
- 対応事例を時系列で掲載するなど、見やすいものにして欲しい。

本日の論点

- ◆ アンケート調査の分析結果や定性的な記載事項、ヒアリング調結果について、重要な内容は何か。
- ◆ 骨子（案）をふまえたガイドラインの作成作業について、対応事項表をもとに、誰が、何の材料に、どんな事項を記載すべきか。